

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 7年 3月 25日

事業所名 通所療育アットスクール鹿島田 保護者等数(児童数)17 回収数 12 割合 70.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	12				
	②	職員の配置数や専門性は適切である	11	1		・製作や遊びの時にも、PT/OTの介入がありとてもありがたい	引き続き会報誌にて配置人数や新入職の紹介をさせていただきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	12				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	7				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	10	1	1	・製作は学校でもやっているの、放デイではやらなくてよい ・季節のイベントを楽しめる工夫をしてくださっている	5領域に基づいた、多種多様な活動内容を提供できるよう努めてまいります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		7	5	・特に必要とはしていません ・機会を設けているかわかりません	感染症等対策を講じながら、活動の機会を検討してまいります。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができています	11	1			引き続き送迎時や面談の際に情報共有を図ってまいります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	10	2		・面談は1年に1回でいいと思う	行政のルールにより半年に1回以上の面談が必要となっております。ご協力をお願いいたします。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	1	10	・特に必要とはしていません	父母会等開催のニーズを把握し、会社として検討して参ります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	4			管理者が保護者からの苦情を受け迅速に対応を行い、必要に応じて行政へ報告を実施いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされている	11	1			引き続き電話、メール、連絡帳や送迎時等様々なツールを用いて情報共有を行ってまいります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	10	1	1		年3回発行の会報誌に載せておりますが引き続き情報発信の内容を見直していきます。
	⑭	個人情報に十分注意している	10	2			個人情報保護について今後も意識を高められるよう研修やミーティングを行って参ります。
非常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	11	1			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	12				
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	10	2		・基本的に楽しみにしているが、時々つまらないとも言 ・毎回通所から帰ってくると機嫌がいいです ・満足した表情で帰ってくるが多く、楽しんでいる様子が伝わってくる	引き続き支援方法や活動内容を見直していきます。満足して頂けるよう努めます。
	⑱	事業所の支援に満足している	12			・お薬の投与について条件が厳しすぎる。風邪薬などの常備薬も依頼できる体制にして欲しい。 ・いつも大変お世話になっております。ありがとうございます。 ・満足しているが、学校がお休みの日はもう少し早い時間から預かってほしい(仕事に支障があるため)	投薬につきましては誤薬防止の為にルールを設けさせて頂いております。書類に関しては随時見直しを行っていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。